

## 交通安全研究に関するgPBL

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2024年08月01日 ～2024年08月11日	イギリス	ラフバラー大学	機械機能工学科、 機械工学専攻 学部4年生 修士2年生	(芝浦工業大学) 学生8名、 教員2名、 職員1名  (ラフバラー大学) 学生6名、 教員2名、 職員3名	廣瀬 敏也 (機械工学課程先進機械 コース)、 森野 博章 (情報・通信工学課程情報通 信コース)、 沈 舜駿 (工学部 奨励研究員)



### PBL参加証授与

イギリス・ラフバラー大学にて、交通安全研究をテーマにグローバルPBLを実施した。本学の機械機能工学科および機能工学専攻の学生とラフバラ大学の学生が参加し、教職員が研究内容を紹介し、課題を提案した。プロジェクトでは、日本とイギリスの交通環境交差点の安全利用や事故率の分析、自動運転車と人間のインタラクション、HMIの効果、情報通信の観点も取り入れて課題に取り組んだ。また、ロンドン、リバプール、ヨークでの現地交通調査を行い、文化体験を通じてデータ収集を行った。調査と発表を通じて、現地の先生や研究者などからの意見とフィードバックを受け、さらなる研究課題の深化を図った。このPBLを通じて、学生は国際的な視点を持つ研究能力、チームでの協働、問題解決能力を養い、自己の専門性を高めることができた。



活動研究センター集合写真



グループ研究活動



ラフバラ大ドライビングシミュレータ訪問



現地での交通調査



ロンドン交通調査と文化体験



成果発表交流会